



年頭あいさつ

松井まちづくり協議会会長 安田敏男



『松井中学校』の…復活を
「謹賀信念」新年明けまして
おめでとうございます。

本年も、みんなで力を合わせて、
住んで良かったと言える古里、「松井
地区」を創っていきましょう。

ところで皆さん、松井地区には東中学校と安松
中学校がありますが、なぜ「松井中学校」がない
のでしょうか？

私は、昭和 36 年 3 月に現在のまちづくりセン
ターがある場所にあった木造校舎の「松井中学校」
を卒業しましたが、翌年からは「東中学校」と
改名され、新しく、鉄筋コンクリート 3 階建ての
校舎ができて学校名を募集したところ、「所沢の
中心部の東にあるから…」という理由で「東中学校」
となってしまったのです。

その後、人口急増により校舎が狭くなり、地域

の有力者やPTAなどが場所を探したところ、現在
のヤオコーの南に有力な候補地があったのですが
話がまとまらず、やむなく現在の牛沼地区の東川
のほとりに移転し現在に至っています。

そのため、在校生や先生方からは、「東川の傍ら
にあるから…東中学校？」という理解も生まれて
いるようです。でも、松井小があり、牛沼小があり、
安松小・安松中・和田小と、すべてに「地名」が
付いて「東中学校」だけが付かないのが不思議で
あり、不自然ではありませんか？

昨年開催した松井まちづくり協議会の会議に
おいて、このことが指摘されました。

そして、東中学校の大きな区切りと言える「創立
75 周年」を迎える 5 年後までに、学校後援会や
PTAの皆さんなどと丁寧に話し合い、ご賛同を
得たうえで、できれば「松井中学校」に校名を
戻したいと考える、平成 29 年元旦であります。

松井地区みんなで長生きを祝う会を開催しました

9 月 18 日(日)、松井まちづ
くり協議会構成団体を中心に編
成された松井地区みんなで長生
きを祝う会実行委員会(委員長:
安田敏男 松井まちづくり協議会
長)主催で、「松井地区みんなで
長生きを祝う会」が松井まちづ
くりセンター公民館ホールで開催
されました。

例年通り松井地区の東西を午
前・午後に分けた形で開催され、
午前の部(西地区)は 312 名、午
後の部(東地区)は 168 名、合計
480 名の方々が来場されました。

東西両地区とも第 1 部式典で
は、安田実行委員長のあいさつ、
森田道昭協議会顧問、松井地区
選出の市議会議員の来賓祝辞が
あり、来場者の長寿を祝い、さら
なる長生きを祈念していました。

このあと、松井地区独自の出
し物、「私の青春時代」と銘打っ
たご長寿お二方との対談へと移
りました。



「私の青春時代」を対談する皆さん

対談を快く引受けていただき
ステージに登壇していただいた
のは、午前の部では辻健一さん、
湯川ヨシさん、午後の部では森
田辰男さん、諸星キンさんの四
方で、元気なお姿を拝見し、活
発だった青春時代を思い描き、
会場の聴衆の皆さんもそのパワ
ーを吸収しているかのようでした。

休憩をはさみ、いよいよ「おじ



アトラクションのお遊戯・吹奏楽

いちゃん、おばあちゃん、もっ
と長生きしてください」と長寿
者の皆さんにとって孫やひ孫に
あたる、地元の幼稚園児・保育
園児の舞踏劇・お遊戯、中学生
の吹奏楽による第 2 部アトラク
ションの始まりです。会場では、
目を細め顔をほころばせ、知っ
てる曲では口ずさみ、幸せそうな
面持ちで一杯でした。



満席となった会場

松井地区文化祭が開催されました

10月15日（土）、16日（日）、松井地区文化祭実行委員会（委員長：山崎寿男公民館利用者の会会長）主催、松井まちづくり協議会（会長：安田敏男）共催で「松井地区文化祭」が開催されました。

両日ともに松井まちづくりセンター全館を使用して、サークルなどの発表を中心に行われ、大変賑わいました。

松井地区文化祭は、所沢市11行政区の中でも最も早くから開催され、45回目を迎え、今年も早い時期から準備が進められ、文化・芸術の秋に彩りを添えていました。

開催日の前夜には、恒例となっている公民館利用者の会主催の「交流会（前夜祭）」が開催され、出展、発表予定者等の腕試しの演技などが、迎える2日間の盛り上げの一端を担っていました。



前夜祭余興



前夜祭歓談風景

文化祭当日は、晴天も伴って、朝から大勢の人たちがお見えになっていました。

まちづくりセンター（公民館）前庭には各種模擬店が出店されたり、バザーも行われ、ロビーでは山野草、水墨画などの展示が行われていました。

さらに会議室、学習室、和室では、公民館利用サークルによる書、水墨画、油絵、日本画、ちぎり絵、折り紙などの展示、発表があり、出来ばえに皆さんがおどろいていました。

メインの1階ホールでは、公民館を利用した日頃の練習の成果を披露する舞台発表があり、フラダンス、カラオケ、ウクレレ演奏、お琴演奏、民謡、よさこい踊りなどが披露され、来館した多くの人たちを楽しませていました。

初日の15日と2日目の16日には藤本正人市長が来館されて、数多い展示、発表などを熱心に見学され、茶室では連日激務を強いられる心と体を茶一献で和らいでいるかに見受けられました。

日頃は単独で練習などのサークル活動をしていますが、文化祭は、他のサークルなどと一堂に会する機会であり、地域の人たちの絆づくりや地域活性化に寄与しています。

まちづくり協議会は、文化祭のほか、これらの事業を主催・共催・後援することで、新たな地域づくりを目指しています。



展示作品をご覧になる藤本市長



展示作品の一例



緊張なく歌えました



前庭の模擬店



具体的活動へ 5部会を開催しました

10月8日（土）、松井まちづくり協議会の5部会（健康福祉、安心安全、環境自然、文化体育、自治交流各部会）が開催されました。

平成26年度に地域の皆さんの公募を含め各部会構成員から募集した未実施案件、継続案件、新たに5部会構成員から提出された案件について、協議会および各部会としての関わり方を含め、それぞれ検討を行いました。

その結果、ほぼ全ての案件について、複数部会が合同で実施することを含めて具体的内容を検討し、その都度皆さんにお知らせしながら実施を目指していくこととしました。



会議の様（健康福祉部会）

**地域のことは、
地域で考え、地域で実行**

松井地区 文化歴史遺産・自然環境遺産認定事業現地調査

松井まちづくり協議会では、松井地区に所在する文化、歴史、自然、環境を「まちづくり協議会認定遺産」として制定し、認定標識の設置を行っています。

文化歴史遺産候補 19件、自然環境遺産候補 11件の内、平成27年度に認定標識を設置し終えた9件に引き続き、10月6日、遺産認定委員会は次の7件の認定標識設置予定場所の調査を実施しました。



櫻木神社
調査を実施しました。

櫻木神社

彰忠碑 (松井小学校校庭)
原の地蔵尊 (上安松原地区)
下安松遺跡 (西原地区)
安松山際遺跡 (上安松山際地区)
和田遺跡 (和田南公園)
櫻木神社 (カルチャーパーク北)
下新井学校跡 (東新井町地区)

今回の調査対象の中には関係機関の発掘調査中の遺跡も含まれています。

また、10月29日、30日に開催された市民フェスティバルの「団体&行政PRコーナー」ブースに認定標識設置場所を示すパネルを掲示し、多くの市民の注目を集めていました。



原の地蔵尊



展示パネル



松井地区スポーツフェスティバルが開催されました

汗ばむほどの好天に恵まれた10月2日(日)、安松小学校校庭において、松井地区スポーツフェスティバル実行委員会(会長:田村信男体力づくり市民会議松井支部長)主催、松井まちづくり協議会(会長:安田敏男)共催で、松井地区スポーツフェスティバルが開催されました。

トコちゃん体操で体をほぐした後、午前中は、ボール運びリレーやデカパンリレーなどその場にいるメンバーでチームを作った競技が行われました。

午後からは、地域のスポーツ団体などに所属する子ども達も用事を終

えて集まり始め、高得点で素敵な賞品がもらえるフリースローボール、ペタンク、ペットボトルボーリングなどを楽しんでいました。

ペタンク競技では、今年から松井地区の9地域公民館対抗の競技が行われ、公民館役員の皆さんが地域代表として、真剣に取り組んでいました。

みごと優勝を果たしたのは上安松第一公民館で初代チャンピオンとなりました。

松井地区全域を巻き込んだ競技の採用は成功を収め、今後の活動の参考にもなりました。



あわてず、急いで



地域公民館対抗ペタンク競技

柳瀬川をきれいにする会が表彰されました



上田知事と記念写真を撮る並木会長

11月14日、県民の日記念式典において、協議会構成団体の「柳瀬川をきれいにする会(並木常男会長)」が、彩の国コミュニティ協議会(会長:上田清司埼玉県知事)主催のシラコバト賞を受賞しました。住みよい地域社会の実現のため、多くの人たちが積極的な実践活動を継続している

として顕彰されたものです。

また、同会は、埼玉県代表として「あしたのま

ち・くらしづくり活動賞」で、地域住民が自主的に結成、運営し、地域活動団体と積極的に連携して地域づくりに取り組んでいるとして、あしたの日本を創る協会から振興奨励賞を受賞(授賞式12月3日)しました。

かつて生活排水による悪臭がひどく、自転車や冷蔵庫の不法投棄も絶えない松戸橋周辺の草刈りやゴミ拾いを、1990年の発足以来約40名の会員が美化活動を続け、アユやサケの放流ができるほどの水辺環境を作り上げました。



清掃風景(資料映像)

松井まちづくり協議会視察研修会を実施しました

12月13日(火)、各構成団体から41名の参加者を得て、松井まちづくり協議会平成28年度視察研修会が行われました。

出発後、安田敏男松井まちづくり協議会長から「視察で学ぶことが目的ですが、皆さん同士の情報交換も大事」とのあいさつがあり、バスは一路宇都宮へ。

私たちのまちづくり協議会と同様な活動を行っている宇都宮市豊郷地区の『豊かな郷づくり推進協議会』を訪れて、「設立経緯」、「組織体制」、「部会の活動」、「地域諸団体との連携」、「自治会・町内会

との役割分担」、「活動状況」などを視察研修してきました。

設立3年目でまだよちよち歩きの状態の私たちの協議会にとって大変参考になる説明を聞き、私たちの協議会の今後の歩み方に知恵を授かった感じでした。

昼食をはさみ、次は陶芸の町益子へ。ここの自由散策では素晴らしい作品に見入っていた人もいました。

帰路途中に立ち寄った近くの地元酒造では、地酒を試飲堪能し、お気に入りの銘柄をお土産で購入していた人も大勢いました。



豊郷地区市民センター前で



外池酒造前で

松井まちづくり協議会カレンダーを作りました



松井まちづくり協議会では、所沢市でも多発している詐欺や悪徳商法による被害を未然に防止してもらうため「撃退7カ条! いろはカレンダー」を作成しました。

「い〜と」のカルタ調の語りで、家内の見やすい所に貼っておくことで、怪しい電話や訪問を受けた時に、

チラッと見ていただくだけで「もしや?」と安全な対応ができ、詐欺や悪徳商法を撃退し、被害を防ぐ一方法として利用していただきたいと思います。

まちづくりセンターで配布していますので、ご希望の方は窓口までお越しください。

松井まちづくり協議会構成団体の紹介

所沢市防犯協会松井支部 (安心安全部会)

支部長 森田 進二郎

市民の日常生活の安全と平穏を確保するため、市民一体となって各種犯罪等を防止するとともに、発生するおそれのある危険箇所等を点検整備して安全を図り、市民に対し防犯思想の普及高揚と、地域安全活動を積極的に展開して、犯罪等のない明るい所沢市の実現を図ること

を目的に組織された所沢市防犯協会の地域支部組織です。

具体的活動は、防犯のまちづくり市民大会や所沢駅前での防犯キャンペーンへの参加、市民フェスティバルブースの設置、更生施設等への視察研修、松井地区全域を振り込め詐欺等の注意喚起のために、青色回転灯パトロール車による防犯パトロールを行っています。



東川を愛する会 (環境自然部会)

会長 越阪部 静

1999年から東川中流域周辺環境の美化および維持活動、自然環境教育に関する活動等を目的とし、地域の小学校等と交流を行いながら、河川の浄化・除草・清掃、花植えなどの活動を行っています。

川祭りも毎年実施されて好評を得ています。

編集後記

ほとんどの人が昨年の暮れに年賀状を書かれたと思います。葉書1枚毎、旧年の思いと新年の希望を絵柄が残した部分に配していく。単純そうだが意外とそうではない。『まついむら』の4ページは、過去と現在と未来の記事を写真・イラストと共に協議会の思いを配する。「葉書でもああったから」と思いつつ編んでいる。